

# 家族みんなで夏の節電

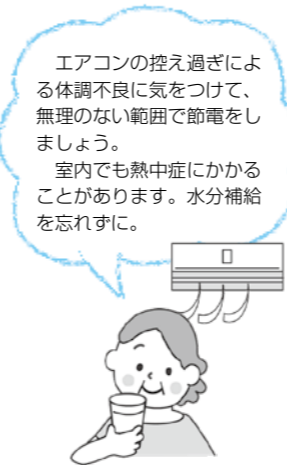
冷房などの使用により電力需要が増える夏。7月～9月の平日、午前9時～午後8時の間、できる範囲での節電に取り組みましょう。一人一人の取り組みが大きな節電につながります。

## 日中の節電が重要です

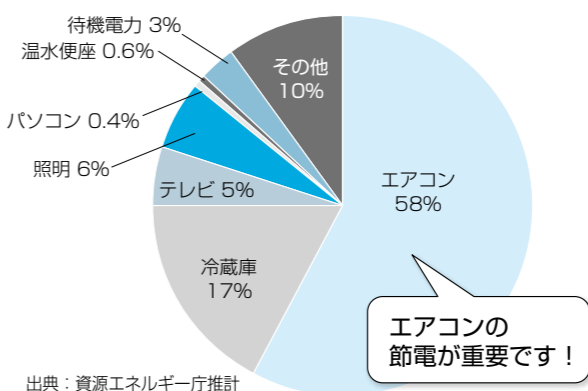
夏場は冷房需要が増え、1日の中では午後4時台に電力需要がピークを迎えます。1日を通じた節電を心掛けて、電気製品は平日の日中(午後1時～5時)を避けて使用し、使用する時間帯が重ならないように工夫しましょう。

## 家庭では、夏の日中(10時～16時)の電気製品を多く使わないで。

家庭では、夏の日中に使用する電気の約6割をエアコンが占めています。消費電力の大きい製品は、しっかりと対策をとることが節電効果を高めるポイントです。



夏の昼間(午後2時頃)によく使われる電気製品



- ・電子レンジ
  - ・ホットプレート
  - ・食器洗い機
  - ・トースター
  - ・IHクッキングヒーター
  - ・アイロン
  - ・ドライヤー
  - ・洗濯乾燥機
  - ・浴室乾燥機
  - ・掃除機
- ※右記の電気製品以外にも、消費電力の大きい製品は使用時間が重ならないよう気を付けましょう。

# 地域の安心・安全を守る消防団

## 新消防団長就任あいさつ

4月1日に市消防団4代目団長を拝命し就任しました、塚本聖士です。私たち消防団員は、自分たちのまちを自分たちで守るべく、日頃から消防団活動に取り組んでいます。普段は各自の職業につきながら、火災や災害が発生した時は、自宅や職場から現場へ駆けつけ、地域での経験を活かした消火活動を行います。非常時以外にも、休日や仕事が終わった後は、消火活動を迅速に行なうための消火・規律訓練などに励み、ポンプ車で地域を巡回する警戒活動や年末夜警、祭りなどの地域行事への協力や清掃活動にも取り組んでいます。



塚本聖士 団長

近年、少子高齢化や社会環境・雇用情勢の変化に伴い全国的に団員数が減少するなか、本市でも新入団員の確保が厳しくなっています。若い世代の意識の持ち方や、経済情勢の大きな変化も原因の一つと考えられますが、誰もが消防団活動に参加しやすい環境を自分たちでつくることも重要です。



左から酒井副団長、中川副団長、塚本団長、志垣副団長、白井副団長



地域に密着した消防機関として、地域住民との結びつきや防災力の強化は、安心・安全なまちづくりの実現に欠かせません。消防団を取り巻く現状は厳しいものがありますが、10年後、20年後に、合志市消防団が更に強い団結力を持つために、今できる事に一杯取り組んでいきたいと思っております。今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

## できることから始めよう 家庭でできる節電メニュー

- エアコン**
  - ・室温設定28℃を心掛ける
  - ・すだれやカーテンなどで窓からの日差しを和らげる
  - ・無理のない範囲でエアコンを消し、扇風機を使う
  - ・フィルターをこまめに掃除する
- 冷蔵庫**
  - ・設定を「強」から「中」に変える
  - ・扉を開ける時間をできるだけ減らす
  - ・食品を詰め込みすぎない
- テレビ**
  - ・省エネモードに設定するとともに画面の輝度を下げる
  - ・必要な時以外は主電源を切る
- 照明**
  - ・日中は照明を消して、夜間も照明をできるだけ減らす
  - ・LEDなど省エネ型の照明器具に交換する
- 温水便座**
  - ・便座保温・温水のオフ機能、タイマー・節電機能があれば利用する

## 待機電力

- ・リモコンの電源ではなく本体の主電源を切る
- ・長時間使わない機器はコンセントからプラグを抜く

## でんき予報 (電力の使用状況)

九州電力のホームページに「本日のでんき予報」(日々の需給状況)と「週間でんき予報」(週間の需給見通し)を掲載しています。

九州電力ホームページ  
<http://www.kyuden.co.jp/>



## 緊急時の節電ご協力お願いメール

電力の需給状況が大変厳しい場合、携帯電話に「緊急時の節電ご協力お願いメール」を配信します。メール配信には、携帯電話メールアドレスの登録が必要です。

九州電力携帯電話版ホームページ  
<http://kyuden.jp/>



## 問い合わせ先

環境衛生課(合志庁舎)  
☎(248) 1202

## 操法大会で訓練の成果を披露

6月8日に開催された第5回市消防操法大会。28チームが、ポンプやホースの操作の正確さ・迅速さなど、日頃の訓練の成果を披露しました。

優勝した本部機動班は、8月3日に人吉市で開催される県消防操法大会小型ポンプの部に出場します。

## 上位入賞団体

優勝	本部機動班 (市役所職員)
準優勝	第4分団第2部 (上庄上・上庄下)
3位	第4分団第1部 (上庄上・上庄下)
4位	第13分団第1部 (須屋・上須屋・堀川)
5位	第11分団第2部 (大池・若原・御代志)



競技に取り組む選手たちは真剣そのものです

## 地域の分団を紹介します - 消防団組織図 -

本市の消防団は、団長以下、副団長4人、分団長15人、分団員725人の総勢745人で組織されています。次の15の分団が市内の各地域で活動しています。

団長 塚本聖士	
副団長 中川幸次 志垣健二 酒井研一 白井仁史	
分団(分団長・隊長名、人数、地区)	本部機動班
第1分団	白濱 裕
第2分団	高来 登
第3分団	松永博貴
第4分団	須屋 上須屋・堀川
第5分団	新開 黒石団地・黒石・木原野
第6分団	大池 若原・御代志
第7分団	北 本村 辻城・上生
第8分団	東 湯ノ端・外園・中尾・灰塚
第9分団	辻久保・小合志・立割・黒松
第10分団	生 塚 弘生・江良・高木
第11分団	平島 鹿水・中林・後川辺
第12分団	原口・原口下
第13分団	上庄上・上庄下
第14分団	二子・油古閑
第15分団	日向 上町・下町・横町
緒田浩一	出分 上古閑・御領・野付